

第 62 回学院祭用 鉄研コラム④【切符購入の裏ワザ！きっぷを安く買う方法】

ここで鉄研コラムです。今回のテーマは、切符購入の裏ワザということで・・・皆さんは何かきっぷを安く購入する方法って知っていますか？回数券だとかフリー切符だとか、いろいろありますよね。そんなきっぷの値段を安くする方法をちょっと知っているだけでも結構得をしたりするものです。ということで、ここでは、いろいろときっぷを安く買う方法を教えちゃいます！

【回数券】

短距離切符で簡単に 1 枚当たりの切符の値段を下げたいのであれば、真っ先に思いつくのがこの手段。多くの場合は 10 枚分の料金で 11 枚の回数券が発券されます。

種類としても、JR のように「A 駅～B 駅」のような駅と駅を結ぶ回数券や、東京メトロのように「○○円区間」のように、駅を特定しない回数券も存在します。また、さらに安い回数券として、昼間のみ使える「時差券」、土・日・祝日に使用できる「土休券」などといったものを導入している会社もあります。状況に応じて使い分けたいですね。

【フリーきっぷ】

遠くに旅行に行くときなどに効力を発揮するきっぷ。有名な例では「青春 18 きっぷ」でしょうか。11500 円で JR 全線の普通列車を 5 日(人)まで乗り放題というきっぷです。なお、鉄研部員御用達の模様。そのほかにも、現地までの往復がついたフリー切符や、観光地の割引券などがついたフリーきっぷなども存在します。

【学割】

中学生、高校生、大学生の場合、学校が発行する「学生生徒旅客運賃割引証明書」というものを利用した「学割」という手段が有名です。乗車区間が片道 101km 以上の時に有効で、学割を使用すると、JR の運賃が 20%引きになります。なお、「学生生徒旅客運賃割引証明書」は学校によって発行枚数に限りがありますので、大量に使用する際は注意。

【往復割引】

片道の距離が 601km 以上になって、かつ往復切符を購入した場合、運賃が 10%引きになる往復割引という制度もあります。長距離乗車時等はまとめて往復で切符を買った方がいいでしょう。

【乗り継ぎ割引】

新幹線から特定の特急列車に乗り継ぐときに、その特急列車の特急料金が半額になるという割引制度。これも、新幹線と特急券を同時に購入する必要があります。なお、指定、自由にかかわらず、特急料金が半額になるので使い勝手がいいです。

【分割きっぷ】

JR など一部の区間では、乗車券を分割することで値段が下がることがあります。つまり、A 駅から B 駅を通過して C 駅へと向かう場合、A→C の料金より、A→B と B→C の料金の合計額の方が安くなることのあるのです。場合によっては数百円安くなることもあるので、知っていたらかなり得をすること間違いなし！ なお、分割きっぷの場合、1 枚目の切符で入場し、全部の切符を降車時に駅係員にお渡しください。